

東海豪雨

この度の水害により被害を受けられた会員の皆様に謹んでお見舞いを申し上げます。このうえは、一日も早い復旧をされますようご祈念申し上げます。



大府コミュニティ推進協議会会長 鷹羽秀信
近年まれにみる集中豪雨が、わが郷土大府の地を襲ったことは、多くの会員の皆様に悲しみの底に落としました。被害にあわれた方々には、心よりお見舞い申し上げます。

市役所を中心に、自治区、婦人会、その他ボランティアの皆さんの懸命な活動によって、街は復旧へと向かっております。

大府コミュニティとしましては、こうした災害に対して、通常、出動する機能がなく、どうしたものか会長として、発令の判断に苦慮した次第です。

部会員の構成をご理解いただくのと解りますが、部会は各種団体を出身母体として派遣された方が寄り集まって出来た団体でコミュニティを構成しています。従いまして、こうした災害が発生した場合、出身団体で行動する可能性があり、会員の重複構成に問題があります。

今後は、コミュニティの特色をいかした形での活動を模索し、自治区と連携して、共同で行動をとりたいと考えております。

東海集中豪雨について

大府コミュニティ毎より
ふれあい

編集発行

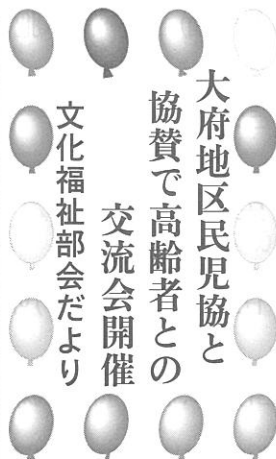
大府コミュニティ
推進協議会
調査広報部会
事務局

大府公民館
TEL48-1007

助けあう

家庭と地域を

創造しよう



大府地区民児協と
協賛で高齢者との
交流会開催
文化福祉部会だより



第19回
大府夏まつり開催

賛助会員 加入のお礼について

日頃は大府コミュニティの育成ならびに諸活動の推進に多大なお力添えを賜り、厚くお礼申し上げます。
おかげをもちまして、コミュニティ活動は区民総参加による活動として順調に運営され、地域に根をおろし『明るく住みよいまちづくり』をめざして一同取り組んでおります。

多くの会員の皆さんにご理解とご協力をいただき、加入していただいたことを大変心強く思うとともに、なお一層の発展をめざして頑張りたいと考えております。

なお、会費につきましては有効かつ大切にに使わせていただきます。

大府コミュニティ推進協議会 会長 鷹羽 秀 信

賛助会員

平成12年度 大府コミュニティ推進協議会

平成12年11月10日現在

愛知銀行大府支店	愛知金属工業(株)	喜久也
(株)愛知工務店	(株)東洋発酵	
安達印刷所	(有)金星印刷所	
(有)雨兼モーターズ	久野米穀店	
伊藤・寺本合同税理事務所	肥茂(株)	
伊藤モーターズ	(株)近藤建鉄工務店	
イトープロパン(株)	権田ゴム(株)	
(株)魚竹	(有)笹田ホーム	
栄久建設(株)	(株)三栄住宅	
(株)大垣共立銀行大府支店	三交トラベル(株)	
大島ランドリー	新栄電気(資)	
大府愛犬病院	(株)鈴木工業所	
大府修景建設(株)	(株)首藤鉄工所	
大府塗装(株)	住友ナマテリアル(株)	
オオブユニティ(株)	住友建機(株)	
(株)越智鑄造所名古屋支店	住友重機械工業(株)	
小野興業(株)	名古屋工場	
カミキン建設(株)	測量登記柴田・加藤合同事務所	
	大栄電気店	

大中ボランティア報告

地域に根ざした活動をめざして、半田信用金庫の企業ボランティアの皆さんと一緒に夏祭りで大中学生がごみの分別回収を行いました。又、水害ボランティアにも多くの中学生が参加しました。

今年の夏祭りも盛大に行われました。その日の大府駅前ほどもにぎやかでした。今年の夏、僕はにぎやかに楽しむだけでなく、ゴミ拾いボランティアという形で夏祭りに参加しました。

さて、実際ゴミを拾ってみると、それはとても大変な仕事でした。ただゴミを拾うだけでなく、拾ったゴミをさらに分別しなくてはなりません。長い間ゴミを拾っていると腰



が痛くなったり、汗で服がベトベトになったりしました。さらに屋台で買

い物をしたりもできませんでした。夏祭りを楽しむこともできませんでした。でも、ボランティアをしているなかで僕達がこれをやれば、大勢の人が喜んでくれるし、自分の為にもなると思いました。

僕は、一日目に汗を流しながら、ボランティアをがんばりました。その分、二日目は、おもいきり楽しみました。このボランティアを通して、僕は、裏で仕事をしている人の苦勞がわかったような気がします。

二年 白井宏一郎

僕は、九月十一日に起こった東海豪雨による水害の恐ろしさを、ボランティアとして体験しました。ボランティアをする前、水害にあった友達の話を知りたのですが、テレビで見た風景がぼんやりと浮かぶだけで、水害の恐ろしさなどあまりわからなかったです。実際に、被害が大きいと聞いていた大東町へ行ったのですが、それはそれは残酷なものでした。ある家では、床や廊下などがところどころなかったり、ある家では、家のものが全部水びたして使えなくなっていました。僕は、そんな家の物出しを手伝いました。なかでも一番大変だったのは、水を含んでしまっていたタンスや、大きな冷蔵庫を家の外へ出すことでした。冷蔵庫は、中に食べ物がたくさん入っていたため、臭いと戦いながら運びました。こうしてボランティアをすると、水害の恐ろしさや水害にあった方の気持ち

二年 窪地 慎

(株) 大和電化工業所	半田信用金庫大府支店	(株) 鷹羽石油店	あいち知多農業協同組合	(株) 鷹羽商店	(株) 深谷建設	(株) 滝瓦工業	(株) 深谷包装資材	(株) 滝タマテル食品	(株) 平和建設工業	(株) 知多急送	(株) 碧海信用金庫大府中央支店	塚本石工業	松本	常川	ミウラストア	(株) 東海銀行大府支店	(株) みどり	東海興業精機	(株) 村瀬	東海興業	森永アイスクリーム(株)大府販売所	(株) 東菱興業	(株) 豊田自動織機大府工場	安太	(株) 永田石油店	山崎写真館	(株) 成田建材店	山下住建	(株) 花井組	山田整形外科	(株) 浜風屋	(株) 和光	(株) 早川電化センター	ワタデン大府店
-------------	------------	-----------	-------------	----------	----------	----------	------------	-------------	------------	----------	------------------	-------	----	----	--------	--------------	---------	--------	--------	------	-------------------	----------	----------------	----	-----------	-------	-----------	------	---------	--------	---------	--------	--------------	---------

ご協力ありがとうございました。

あの人この人

大府市と共に生まれ育って「三十周年」

大府婦人会

「大府婦人会」は何をしている団体でしょうか。今回は、個人ではなく、団体にコミ広報部員がインタビューしてみました。

「婦人会」は、公民館を拠点として活動している団体で、現在、大府地区で活動している「大府婦人会」の会員総数は、180人だそうです。

クラブは、9種類（茶道部、華道部、ペン習字部、手編みクラブ、料理部、水泳部、歌謡舞踊部、ボランティアクラブ、グランドゴルフクラブ）、各々趣味を通して自分自身を磨きながら、会員相互のコミュニケーションを楽しんでおられます。

また、地域では、自分の自由になる時間と好みの講座を選択しながら、婦人会で企画する大学講座さくら教室などに参加して、自分自身の向上と地域の会員達とのふれあいを楽しんでいます。

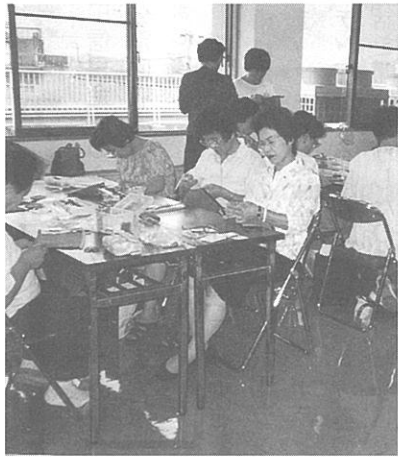
大学講座さくら教室は、毎年10講座企画され、そのうち3講座は市内の他の婦人会と合同で催し、7講座は皆で相談しあって、その年々で好みの講座を企画します。その内容は実にさまざま、たとえば今年度は、古い着物の

生地を扱ってタペストリーを作るとい

う実技の講座や、大学講師の先生をお招きしての食生活を考える講座、気功と棒を使った健康体操、グランドゴルフでの地域との交流、その他、社会見学や研修旅行等、会員親睦の為のお楽しみ企画もあります。

さくら教室の他にも、ニーズに応じて、ゴキブリダンゴを作ったり、しめ縄作りをしたりと、その活動はユニークで生活に密着しています。

ところで、大府市と共に生まれ、共に育ってきた「婦人会」は今年度、三十周年を迎え、益々の発展を期待されているわけですが、実は、会員が減少しているという悩みがあるのだそうです。



成人女性であれば、どなたでも会員になれます。奉仕の心を持っていて、地域との結びつきを考えている人、特に、若い女性が多く入会して新しい風を吹き込んで欲しい。切なる願いなのだそうです。そして、年令幅のある中で交流は、勉強になるし、成長できるはず、という意見が聞きました。

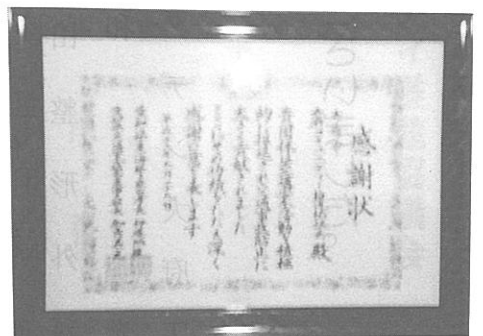
インタビュー後記 この団体は、先頃、九月の水害でも、市からの要請を受け、地域婦人団体連絡協議会（市婦連）のもと、十二日早朝から、市役所に集合して、炊き出しをしました。

家事は手慣れているご婦人ばかりとはいえ、一回10kgのお米を何度も炊き、地域の人々の為のおにぎり作りを、幾日も続けたことは頭が下がります。

「日頃、講座・クラブをしながら、お互いのコミュニケーションを十分に培っているのに、このような非常時の団結力には自信があります。」という言葉に、頼もしい地域の女性たち、という感じがしました。

（お問い合わせは、公民館まで）

右に掲載しましたとおり、このたび東海警察署より大府コミュニティの交通安全活動に対し感謝状を受けましたのでご報告します。



あとがき

あの夜から三か月あまりが過ぎました。信じられないことが起こって多くの人を苦しめました。多くの助け合いが人の心をなぐさめました。

三十年のくぎりを終え、新しいスタートをきった大府市。平和で明るい二十一世紀になるよう願わずにはいられません。

